

# 長野市公文書館便り

2017  
AUTUMN



●発行日：平成29年(2017年)9月22日 ●発行：長野市公文書館

©NaganoCityArchives

## 古文書の修復



長野市公文書館には、長野市の公文書の外に、個人や地区あるいは公民館などが所有していた古文書などが寄贈・寄託されています。近世から近代にかけてのものがほとんどです。古い資料のため、ほこりやゴミの除去、殺虫殺菌、しわを伸ばすなどの保存処理を慎重に行っています。これらの作業の後に資料の内容を読みとって資料目録を作成し、公開の可否を検討した上で公開となります。

古文書の保存処理や修復作業は、文書調査員が担当しています。貴重な資料を扱うので、国立公文書館や長野県立歴史館が実施する専門的な講習を受け、修復技術向上のため研修を重ねています。

写真は、長野市下駒沢に伝わる「耕地分見絵図面」(天保14年、1843年)の修復をしている様子です。下駒沢の田や畑、宅地、道、川などが色分けして描かれ、それぞれの字名が書き込まれています。家の屋根や橋

などが必要に応じて記号のように書き込まれて、分かりやすくなっています。さまざまな大きさの和紙40枚をつなぎ合わせて大きくした紙に描かれた絵図(縦230cm×横270cm)ですが、糊がはがれて全てバラバラになった状態でした。1枚1枚しわを伸ばし、それを貼りあわせて復元しています。

公文書館で公開している近世の古文書には、「人詰帳」や「宗門人別改帳」・「村規定」・「年貢割付帳」など現在の長野市役所の市民窓口課や市民税課で作成する文書のようなものがあります。公文書と同様の役割を果たしており地域を知る貴重な資料です。外にも日記・証書類、和算関係書籍、生け花などの家伝書、寺子屋の往来物(教科書)などが多数あります。

近年、「家の修繕や建て替えなどで土蔵の中やタンス、行李などに古文書があるが、読めないしどうしてよいかわからない…」という電話や相談があります。古文書はどれも貴重な資料です。身近なところでこのようなことがありましたら、ぜひご一報ください。長野市公文書館では、資料の整理保存の相談も常時行っています。



↑ジグソーパズルのようにバラバラだった地図を並べ変えて全体像を把握します。



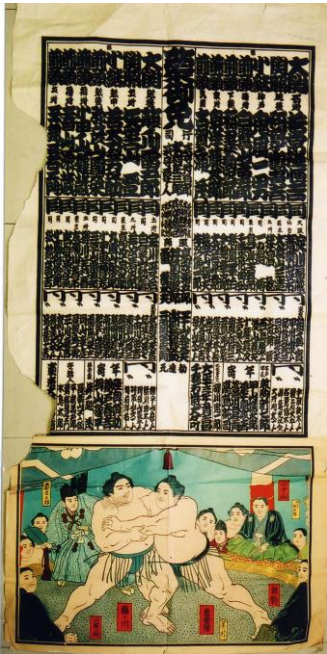
↑1mmのズレもないように慎重に



修復が進んできた下駒沢の絵図(資料番号/古148-2-10)



# 古文書紹介



御嶽海の活躍で、近頃大人気の大相撲。実は、大正期北信には草相撲の力士が 300 人くらいいたといわれ、しこ名を持ち、大関、関脇を名乗る力士もいたそうです。写真は、大正 13 年（1924）箱清水の湯福神社境内で行われた奉納相撲（草相撲）の番付表と、大関藤ノ川と若常陸の取組図です。番付表には、東西合わせて 78 人の力士の名前が記載されていて、境内も大勢の観客で埋めつくされたそうです。大相撲さながらの賑わいが目に浮かびます。相撲人気は昔からだったようです。

依田康資文書  
(資料番号/古 18-1-44/写 C181-5)



## 【公開資料】

- ・「丸田家文書」(古文書 255 点)・「松田家文書」(古文書 96 点)・「中村信治文書」(古文書 1 点)
- ・航空写真(昭和 58 年撮影分)

## 【活動記録】

- ・6/14.9/13 城山公民館へ出張講座
- ・7/20.8/10 安茂里公民館へ出張講座
- ・8/8 旧保科村史料 37 箱移管
- ・8/9 小田切公民館へ出張講座

「公文書館資料で振り返る市町村の歩みと暮らし」  
-長野市民新聞で第 2.4 土曜日大人気掲載中！-

## 「公文書館バックヤード見学ツアー」

普段なかなか見ることのできない公文書館の書庫や作業場がご覧いただけます。公民館や老人福祉センター、学校等 5 人以上の団体でお申し込みください。まずはお電話ください。

## 長野市公文書館

所在地 長野市箱清水一丁目3-8 長野市城山分室内(〒380-0801)  
電話 026-232-8050 FAX 026-232-8051  
HP <http://www.city.nagano.nagano.jp/naganoarchives/>  
又は **長野市公文書館** で検索  
E-mail [shomu-9@city.nagano.lg.jp](mailto:shomu-9@city.nagano.lg.jp)  
開館時間 午前9時から午後5時(閲覧申込みは午後4時30分まで)  
休館日 土曜日・国民の祝日に関する法律に規定する休日  
年未年始(12月29日~1月3日)

## パネル展の案内

### 「市制 120 周年に寄せて 長野市の歩みとひろがり」

-明治時代から現代までの長野市の変遷を  
懐かしい写真や地図、文書資料などでたどります-

- 期間 10月6日(金)から10月22日(日)〈9日と土曜日は休館〉
- 場所 長野市城山分室共用会議室1(旧NHKの建物内)
- 時間 午前9時から午後5時(最終日は午後4時まで)
- 入場料 無料



## 講演会の案内

### 「ふるさとのアーカイブ(保存記録) 長野の社寺建築と彫刻」

-前半は講演会、後半は座談会の2部構成です-

- 日時 10月15日(日)午後1時から午後4時
- 場所 長野市城山分室大会議室(旧NHKの建物内)
- 講師 宮澤 政太 氏「宮大工と社寺建築」(近代史)  
草間 律 氏「宮彫師・山崎儀作」(近世・近代史)
- 申込等 聴講無料・定員 150 人程度(事前申込不要)



善光寺本堂の  
設計図



山崎儀作の彫刻

## 『市誌研究ながの』24号 好評発売中！！



松代が生んだ近代演劇の先駆者・松井須磨子に関する講演の収録や、近世以前の鐘鋳堰の開発、松代藩における「夫役」、善光寺手水屋等に関する論文・研究ノートなどを掲載しています。ご希望の方は、当館までお問い合わせください。  
◇A4版・198頁・頒布価格：1,500円(税込)

